

いきいきサロン

皆さんからの投稿でつくる、皆さんのページです

投稿募集中

お便り

傘寿とは？

仙台市泉区 佐藤愛子(80)

今年になって、つくづく感じていたことがある。「そっか、そっか、ことか」と自分に言い聞かせ、もっぱら納得せざるを得ないことが多々ある。

例えば人と会話をするにも、ささやくように言われると、私はただうなずくばかりの姿勢になっってしまう「うーん」と答えてしまふ。相手には大変失礼とは思いつつ。

あちらこちらと積み木が首を立てて崩れていくような、悲しく、その上に寂しさを感じることもある。

6月に左肩骨折の大きがをしてしまった時のこと。夫と娘に付き添ってもらい病院に行った。夫も私も耳が遠いので、マスク越しに話す先生の声

きれいに咲いた月下美人



食事会で月下美人の話となり、楽しかった。年を重ねるのはことさら、エネルギーがいることを実感する、このころである。

妻に金メダル

感謝の言葉

仙台市泉区 小磯清光(75)

山形の天童から嫁に来て45年、その間43年間寝たきりの父を介護、私の事業の失敗を、絶えず愚痴一つ言わず笑顔で支えてくれた妻に、感謝を込めて金メダルと心の花束を贈りたい。

ある新聞社の経済研究所から独立して二つの会社、工場(釜石、大船渡)を設立したものの、業績不振で何度も自殺を考えたが、自宅に帰るといつも笑顔で迎えてくれる妻と2人の子ども。転職の連続だったが「人生は自分との闘い、挑戦だ」と。

今93歳の認知症の母を、工場の仕事を終えたと施設に寄り介護、また

富谷市 加川師亨(81)



難病と闘う孫娘を入院中の福島病院に見舞つ日々の妻。妻がいつかある日、私に語った言葉が忘れられない。「自分は自分の母親が病気で寝たきりの時、受験中で何の介護もできなかった。今、あなたの家族を最期まで看みさせてください」

今日まで芸能ボランティアと柳生心眼流武術の伝承を継続できたのも、家族や友人仲間との出会い。生涯現役。一生涯勉強。これからは謙虚の心を肝に命じ、ゆつくり休み休み歩みたい。ありがとつ。

黄色いハンカチが風になびき、武田鉄矢さんと桃井かおりさんが乗った真つ赤な車も展示され

夕張の「幸福の黄色いハンカチ想い出ひろば」



夕張の「幸福の黄色いハンカチ想い出ひろば」

ファンの方々の黄色い折り紙にたくさんのおメッセージ、私も書いてきた。札幌の羊ヶ丘展望台では、みんなでクラック博士をまねて「ハイ・チーズ」。北海道大ではポブラ並木を…。定山温泉に1泊、家から車で30分ほどの支笏湖と本宮に素晴らしかった。千歳水族館では優が歓声を上げて大喜び。私には全て初めての所ばかりだった。公園を散歩したり絵本を読んだり一緒にお風呂に入ったりと、幸せな時間はあつという間に過ぎていく。北海道は台風の被害があつたが、行く所どこも晴れに恵まれ、2週間雨に遭わなかった。帰りに空港で私はウルウル。優はどこに行くの？と問い掛けるように笑顔なし。優に癒やされ、孫夫婦に心から感謝し仙台へ。さあ現実に戻り、また会える時を楽しみに、元気に過ごしていきたいと思つ。

幸せな千歳の2週間

仙台市若林区 菅原智子(73)

仙台空港からひとつ飛び、1時間5分で新千歳空港へ。孫娘、ひ孫と9カ月ぶりの再会だ。

1歳になったばかりの優(ゆう・女の子)は私と顔を合わせると少しぐずったが、家に着いた

美味し～いものを食べたら
れるる幸せ



加美町 板垣篤子(66)